

かがや 輝くにんげんフェアへのご参加、ご協力ありがとうございました！

11月18日(土)に開催した「輝くにんげんフェア」では、あいにくの雨模様でしたが、子どもからお年寄りの方まで約600名の方に来ていただきました。様々な人権に関するパネル展示や、総合センターの「ぱんだくらぶ」や「けんけんひろば」などのステージ発表、囲碁やゲームができる子どもお楽しみコーナー、フランクフルトなどが購入できる模擬店があり、大盛況でした。

来場者からは、「楽しかった。」「またいきたいです。」「色々な方と交流ができてとてもいいと思います。」といった感想もいただいています。

また、J-COMの「デイリーニュース」でもフェアの様子が放送されました。



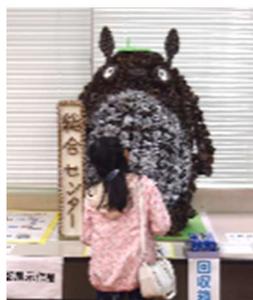
このフェアを開催することができましたのも、いろいろな方のご協力による人の輪によるものと感じています。

ステージ発表の様子

(吹奏楽演奏やダンス、
和太鼓の演奏など)



子どもお楽しみコーナーや展示・模擬店の様子



隣保館からのお知らせ

じんけん けいはつ じょうえいかい 人権啓発ビデオ上映会

ばしよ かい しちようかくしつ
場所：1階 視聴覚室

テーマ「障がい者の人権」

せいねんき せいじんき はったつしょうがいしゅしえん だい かん
「青年期、成人期の発達障害者支援 第2巻
せいかつ よか しゅうろうしえん
生活・余暇・就労支援をめぐる」



12月15日(金) 上映時間28分
ごぜん じ ごご
午前10時～、午後2時～、
ごご じ ぶん
午後6時30分～
※ 3回上映します。

「発達障害」は、一生涯に渡る支援が重要であるといわれていますが、青年期、成人期の発達障害者とその家族に対して、どのような支援が必要なのでしょうか？

ある一人の青年の姿を通して、生活と就労における支援の必要性を学びます。また、家族の抱える苦悩や発達障害の4つの形態についても紹介しています。

テーマ「拉致問題」

アニメ「めぐみ」



12月15日(金) 上映時間25分
ごご じ
午後4時～

しょうわ ねん ねん とうじちゅうがく ねんせい
昭和52年(1977年)、当時中学1年生だった
よこた がっこう きたくとちゅう きたちようせん
横田めぐみさんが、学校からの帰宅途中に北朝鮮
らち じけん だいがい のこ かぞく くのう
に拉致された事件を題材に、残された家族の苦悩
けんめい きゅうしゅつかつどう もよう えが
や、懸命な救出活動の様を描いたドキュメンタリー
アニメです。